

東京メトロ 10000系

共通組み立て説明書

注意

お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- この商品の対象年齢は15歳以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- マグネットカプラー（連結器の部品）は磁石を使用していますので、テレビ・時計・パソコンなどに近づけないでください。磁気機能異常が起こる場合があります。

〈組み立てる時の注意〉

- 取り付け部を無理な方向に曲げたり引っ張ったりしないでください。
- 部品はきれいに切り取り、切り取った後のクズは捨ててください。
- 部品の中には、やむをえず、とがった部分がありますので、気をつけて組み立ててください。
- 部品の加工の際の刃物、工具などのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。
- Nゲージ鉄道模型のパーツなどのご使用にあたっては、それぞれの取り扱い説明書をよく読んで正しく使用してください。

（お買い上げのお客様へ）不都合な点がございましたら、下記までお問い合わせください。

バンダイお客様相談センター

（東日本）柏市豊四季241-22 ☎277-8511 ☎04-7146-0371
（西日本）大阪市北区豊崎4-12-3 ☎531-0072 ☎06-6375-5050

- 電話受付時間 月～金曜日（祝日を除く）10時～16時
- 電話番号はよく確かめてお間違いないようご注意ください。

Nゲージのパーツ交換について

小さなお子様は保護者の方と一緒に加工してください。

■動力ユニットの取り付け（Nゲージの線路上を走行させることができます。）

●電車・気動車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「小型車用動力ユニット」を使用します。シャーシと交換・装着します。

品番11-105 通勤電車①：コイルバネ台車タイプ

品番11-106 急行電車①：空気バネ台車タイプ

品番11-107 通勤電車②：ボルトスタレ台車タイプ

品番11-104 テビ客車用動力ユニット

●KATO製「テビ客車用動力ユニット」を使用する場合は、手すりを切り取ってからシャーシと交換・装着します。

●トレーラー車への台車取付

●動力を入れない車両には、台車を取り付けます。

品番11-099 通勤電車①：コイルバネ台車タイプ

品番11-098 急行電車①：空気バネ台車タイプ

品番11-097 通勤電車②：ボルトスタレ台車タイプ

●床板に直接、ピン取り付け方式の各種台車を取り付けることができます。

●機関車への動力ユニットの取り付け

●KATO製「ポケットライン用動力ユニット」を使用します。このとき、スカートは外してシャーシと交換・装着します。

品番11-103 ポケットライン用動力ユニット

●11-103は、購入時にはカプラーポケットの内側にストッパー（プラ小片）が入っていますので、必ずストッパーを取り外してから装着してください。

■パンタグラフの交換

●お好みのNゲージ用パンタグラフを別途お買い求めの上、交換してください。

品番11-401 PS14：直流パンタグラフ

品番11-403 PS22：直流下枠交差形パンタグラフ

品番11-404、11-420 PS16：直流パンタグラフ

●ピン圧入方式の各種パンタグラフを取り付けられます。

*11-420は屋根穴が4個の屋根に対応します。

●各種の交換パーツについては、鉄道模型店、ホビーショップなどでお買い求めください。
●トレーラー台車、パンタグラフなどの交換パーツは、メーカー、形式によって取り付けが違い（緩い）ものもありますので、この場合はそれぞれ調整のうえ取り付けてください。

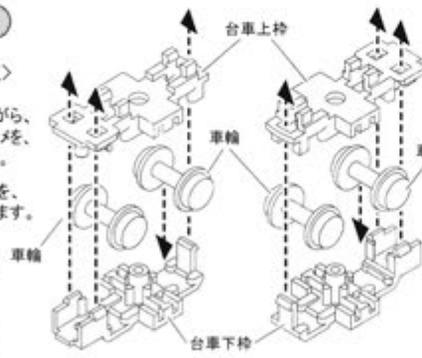
シャーシの組立

1 〈台車の組立〉

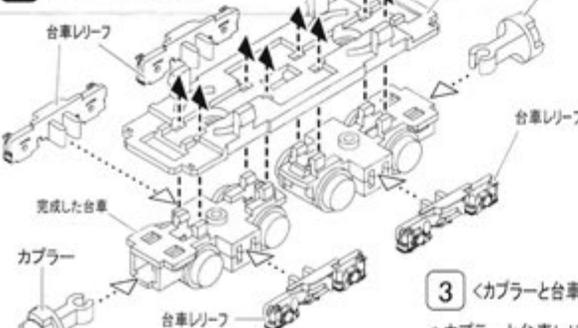
- 車輪2個をはさみながら、台車下枠の3箇所ツメを、台車上枠に通します。
- 前・後、2組の台車を、それぞれ組み立てます。

向きに注意！

台車上枠の向き
台車下枠の向きに
注意してください



2 〈シャーシの完成〉



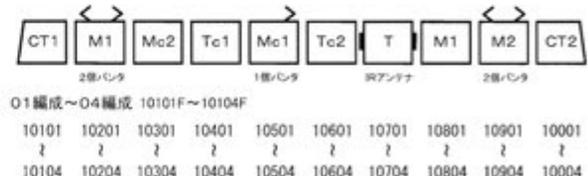
- 出来上がった台車を床板に取り付けます。
- 台車の4箇所ツメを床板に通します。

3 〈カプラーと台車レリーフの取り付け〉

- カプラーと台車レリーフの取り付けは、先にシャーシを車体に取り付けてから、最後に取り付ける方が楽に作業できます。
- カプラーのマグネットには極性があります。編成を組むときは、向きに気をつけてください。

10000系・実車の編成例

— 新木場 和光市・川越市・飯能 —



O1編成～O4編成 10101F～10104F
10101 10201 10301 10401 10501 10601 10701 10801 10901 10001
? ? ? ? ? ? ? ? ? ?
10104 10204 10304 10404 10504 10604 10704 10804 10904 10004

O5編成～O11編成 10105F～10131F
10105 10205 10305 10405 10505 10605 10705 10805 10905 10005
? ? ? ? ? ? ? ? ? ?
10131 10231 10331 10431 10531 10631 10731 10831 10931 10031

- 開業時は、22編成まで。
- 10105F以降は正面の黄帯を省略。

台車レリーフの向きに注意。



カプラー（連結器）について。

ダミーカプラー（先頭車正面などに使用します。）

●連結はできません。

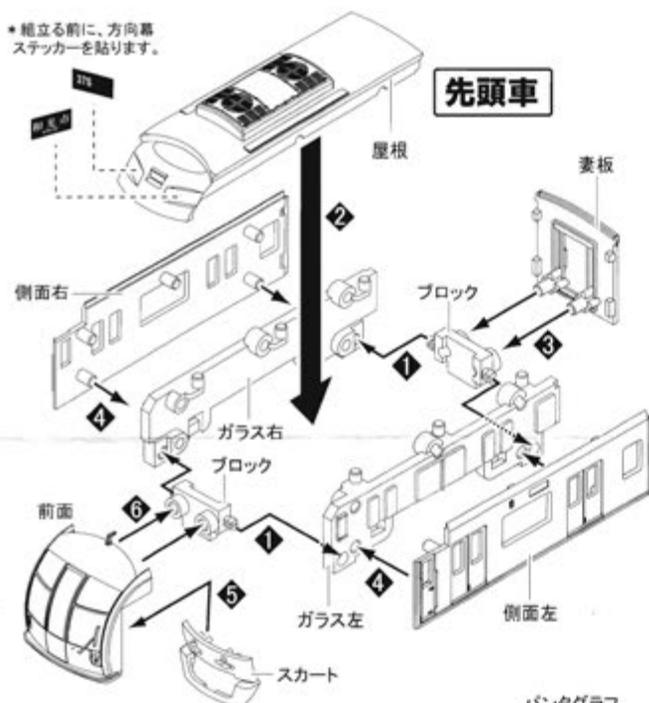
ドローバー（2両を固定連結する場合に使用します。）

密着連結器（JR電車ほか）

自動連結器（客車・気動車ほか）



*組立る前に、方向幕ステッカーを貼ります。

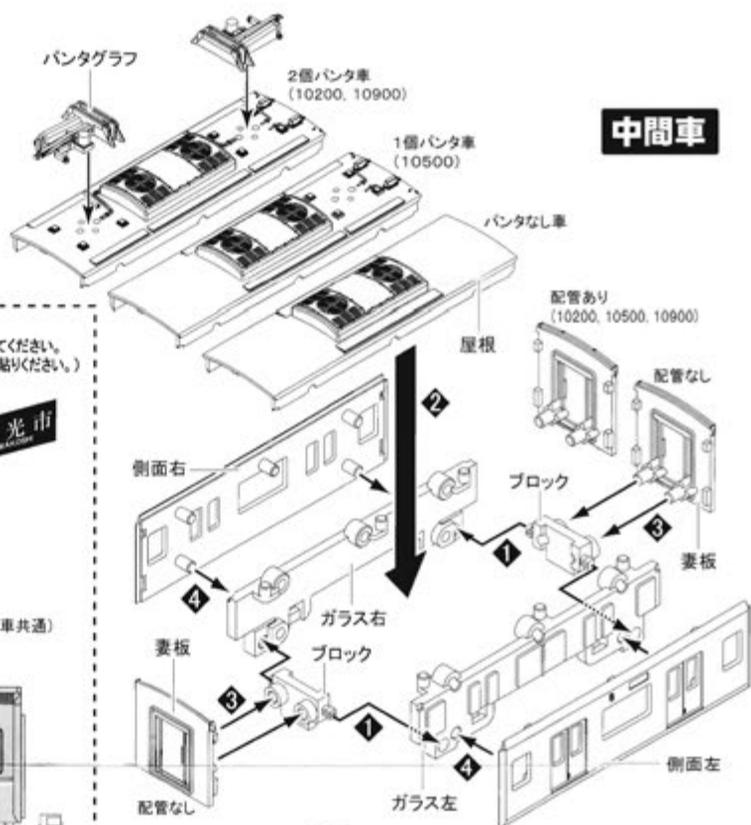


先頭車

車体の組立て

*取り付け部が圓い場合があります。その場合にはドライバーの先などを利用して、しっかりと取り付けてください。

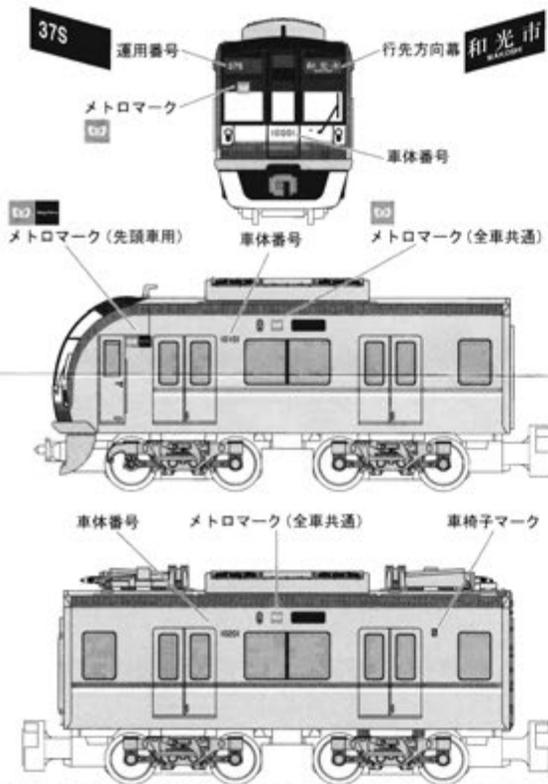
- ①左右のガラスの前後にブロックを取り付けます。
*ブロックの上下の向きに注意して、パチンと奥まではめ込んでください。
- ②屋根を取り付けます。
(バンタ付きの車両はバンタグラフを取り付けます。)
- ③妻板を取り付けます。
(先頭車は後方1枚、中間車は前後2枚取り付けます。)
- ④左右の側面を取り付けます。
*妻板の凸部をきちんとはめ込んでください。
- ⑤前面にスカートを取り付けます。
- ⑥シャーシのつめに合わせて車体をかぶせませす。
- ⑦先頭車は前面を取り付けて完成です。



中間車

ステッカーの貼付け位置

*貼り付け位置の参考例です。台紙からお好きなものを選んで、切り抜いて貼ってください。
(刃物のお取り扱いには、充分にご注意ください。記載の無いものは好みの位置にお貼りください。)



アンテナ付き妻板 (10700)

※取説に記載されている車両は、バリエーション内の一部です。
正面パーツ、屋根パーツなどは、車種・塗装によってセットされているパーツが異なりますのでご注意ください。



車体番号 05系, 10000系

050

0140	0240	0341	0341	0342	0342	0343	0343	0001	0002	0100	0004	0104	0006	0106	0008	0108
0140	0140	0141	0141	0142	0142	0143	0143		0002	0002	0004	0004	0006	0006	0008	0008
0240	0240	0241	0241	0242	0242	0243	0243		0902	0902	0904	0904	0906	0906	0908	0908
0340	0340	0341	0341	0342	0342	0343	0343		0802	0802	0804	0804	0806	0806	0808	0808
0440	0440	0441	0441	0442	0442	0443	0443	0070	0070	0170	0170	0174	0174	0176	0176	0178
0540	0540	0541	0541	0542	0542	0543	0543	0060	0060	0062	0062	0064	0064	0066	0066	0068
0640	0640	0641	0641	0642	0642	0643	0643	0050	0050	0052	0052	0054	0054	0056	0056	0058
0740	0740	0741	0741	0742	0742	0743	0743	0040	0040	0042	0042	0044	0044	0046	0046	0048
0840	0840	0841	0841	0842	0842	0843	0843	0030	0030	0032	0032	0034	0034	0036	0036	0038
0940	0940	0941	0941	0942	0942	0943	0943	0020	0020	0022	0022	0024	0024	0026	0026	0028
0040	0040	0041	0041	0042	0042	0043	0043	0010	0010	0100	0100	0104	0104	0106	0106	0108

左向き (側面)

右向き (側面)

前面 (全車両共通)

後面 (1号車)



方向幕 05系, 10000系

000	000	000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000	000	000
000	000	000	000	000	000	000	000

